

エンジン、非常食使ったレシピ募集

LPガス販売のエンジン（浜松市）は15日、写真投稿アプリ「インスタグラム」を使い、防災意識を高めてもらうためのキャンペーンを始めた。非常食を使った独自の料理の写真を投稿すれば、地元の食品などが当たる。普段から非常食を少しずつ消費しながら買い足していく「ローリングストック」の大切さも伝えたい考え。

参加者は森島農園（同市）の防災向け白米「らくらくごはん」を使い、カレーや丼などのオリジナルレシピを考える。インスタグラムでエンジンのキャラクター「エネファイ」のアカウントをフォローし、作った料理の写真を「#エネファイらくらくごはんレシピ」のハッシュタグを付けて投稿する。

応募は3月15日までで、優秀者3人に、らくらくごはんと地元のウナギなどの食材が当たる。全国から参加できる。エンジンの担当者は「防災について考えるきっかけになれば。賞味期限切れによる備蓄品の廃棄削減にもつなげたい」と話す。